

銚子電気鉄道 22000 形（クハ 22007ーデハ 22008）3/29 デビュー 銚子電鉄 と 京王重機、連携協定をカタチに。

銚子電気鉄道株式会社（本社：千葉県銚子市、代表取締役：竹本 勝紀）と、京王重機整備株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：寺田 雄一郎）は、それぞれ開業 100 周年（2023 年 7 月 5 日）と創立 80 周年（10 月 6 日）を迎え、両社の周年記念事業として、7 月 9 日に締結した連携協定に基づき、以下のとおり新たな電車を創造しておりました。このたび完成いたしましたのでご報告申し上げます。

0. 両社の協定事項（連携協定書より）

- （1）安全な電車の創造
- （2）笑顔溢れる電車の創造
- （3）創造した電車を通じた地域社会の発展

1. 創造した電車の形式と車号

銚子電気鉄道 22000 形
クハ 22007ーデハ 22008

2. 創造した電車の「礎」となった電車

南海電気鉄道 様 2200 系
モハ 2202ーモハ 2252
（元 モハ 22007ーモハ 22008）
東急車輛製造にて 1969 年（昭和 44 年）製造

3. 創造（改造）の概要

- （1）塗色変更
デビュー当時の「オリエンタルグリーン」
+「エメラルドグリーン」（帯）に復元
- （2）架線電圧降圧対応
電気関係機器の 1500→600V 対応化改造
- （3）ワンマン対応
運賃箱・運賃表示器・整理券発行機取付
乗務員室寄客扉単独開閉機能追加 ほか

4. デビュー（営業運転開始）

2024 年 3 月 29 日（金）



「連携協定の誓いを、しっかりカタチにしました！」 by 両代表
出発当日 22000 形の晴れ姿（画像を昭和風にアレンジしてみました）



大きな窓、深い座面、車いすスペース完備。明るく開放的な車内



忠実に再現したデビュー当時の塗色と優雅なフォントのナンバー

5. 銚子電気鉄道 22000 形 創造の軌跡（奇跡？）



① 2023年6月 関係者会議



② 7/9 連携協定を締結。両代表によるポーズ「自動連結器握手」



③ 8/16 南海電鉄様千代田工場より搬出



④ 8/18 関東上陸を果たす



⑤ 11/16 車輪はカーボンニュートラルな鉄道コンテナ輸送で



⑥ 12/4 外板修理中



⑦ 12/19 衣替えの真っ最中。こっ・・・この色はまさか!?



⑧ 2/6 ピッカピカ。ついに甦ったデビュー当時のカラー!!



⑨ 2/7 針路を銚子に取れ。深夜の陸送



⑩ 2/8 搬入。銚子電鉄の軌道をしっかりと踏みしめたデハ 22008



⑪ 2/28 試運転。外川にて折り返し待ちの昼下がり



⑫ 3/8 出発式前夜、魂込めて車内清掃する本事業の現場責任者



⑬ 3/9 出発式。銚子電鉄・南海電鉄様・京王重機整備各代表の昇拳



⑭ 3/9 当日限定、勇退する 2001F と笠上黒生で最期の交換



このたびの 22000 形の創造にあたり
 南海電気鉄道株式会社 様
 南海車両工業株式会社 様 より
 多大なるご支援・ご協力を賜りましたこと
 この場を借りて厚く御礼申し上げます。

「お世話になりました。」 天下茶屋工場時代から数えて超半世紀。「南海電鉄千代田工場」で静かに旅立ちの瞬間を待つ 2202 F

以上